

協働事業提案制度

協働事業提案制度は、市民と行政の多様なアイデアを提案する窓口を設置し、事業化できるものを市民と行政が協働で実施していくための仕組みです。

問合せ まちづくり協働課市民協働グループ(☎84-5008)

申込不要 参加無料

平成30(2018)年度実施協働事業報告会と「協働」の講演会

～市民と行政の協働について考えてみませんか?～

5月12日(日) 午後1時～3時30分

市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

内容① 平成30(2018)年度実施協働事業報告会(下表)

内容② 講演会(四日市大学副学長・亀山市協働事業選定委員会委員長 松井真理子さん)

	提案事業名	提案者	協働相手	事業内容
市民提案	亀山市内登山道維持管理活動事業	石水溪観光協会	▷地域観光課 観光交流グループ ▷産業振興課 森林林業グループ	これまで仙ヶ岳の維持管理活動を行ってきたが、持続可能な新たなボランティア団体を結成し、市域の鈴鹿山脈や布引山地を代表する7つの山々(仙ヶ岳、野登山、臼杵ヶ丘、四方草山、三子山、高畑山、錫杖ヶ岳)を結ぶトレイル“亀山7座トレイル”を開発し、登山道の維持管理を含め、観光資源として次世代へ継承するための活動を行う。
行政提案	みんなで減らそう食品ロス(食品ロス削減のための取組支援)	環境課 廃棄物対策グループ	▷かめまる	行政と市民(市民団体)が連携して、市民や事業者への食品ロスの啓発のあり方について検討し、誰もが楽しく取り組める工夫や実践できる提案などの啓発事業を行う。また、食品ロスに関する市民や事業者の意識や実践している取り組みなどの情報収集、発信を行う。

平成31(2019)年度に協働事業を進めていきます!

平成30(2018)年度に応募があり協働事業として決定した次の事業を、平成31(2019)年4月から市民活動団体と行政が協力しながら進めていきます。

	提案事業名	提案者	協働相手	事業内容
市民提案	亀山の戦争遺跡を市民とともに学び伝える	戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会	▷文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ ▷文化スポーツ課 歴史博物館	①戦争遺跡の調査と資料の作成 ②展示物や教材・教具の作成 ③連続講座の開催
	アートで街のにぎわいづくりプロジェクト	アートによる街づくりを考える会	▷産業振興課 農業グループ ▷産業振興課 商工業・地域交通グループ ▷文化スポーツ課 文化共生グループ	「アート」を街に取り込むことで地域の活性化を図り、また亀山市の魅力度を再発見し、亀山市のあたたかみを市内外へ伝えていく。手法として、2019年の「亀山トリエンナーレ2020プレ企画」の機会に、地場産業の「亀山のお茶」の魅力発信していく。具体的には、①商店街の空き店舗に芸術作品(平面・映像・立体・音楽)を展示する。②アートと食のコラボを図るために、亀山茶・亀山紅茶を前面に出したメニューを提供するCAFÉ(ガレッジカフェ)を展開し、「おしゃれな空間」をつくり集客を図る。
	亀山してもらい隊結成事業	亀山みそ焼さうどん本舗	▷地域観光課 観光交流グループ ▷産業振興課 商工業・地域交通グループ	①亀山市をPRするための「亀山してもらい隊」を市民や学生、企業、市職員から募って結成する。B-1グランプリなど市内外のさまざまなイベントで亀山市をPRする。 ②亀山みそ焼さうどんのPRチラシを制作する。 ③みそ焼さうどんを提供できる店舗を市内外に増やし、亀山市をPRする。

2020年度に実施予定の「協働事業市民提案」を募集します!

「行政と協働して事業を始めたい!」、「すでに行われている行政の事業をもっと良いものにしたい!」など、そんな思いのある皆さんからの提案を募集します。

募集期間 4月1日(月)～5月24日(金)

(土・日曜日、祝日は除く)

応募できる団体 市内で自立的・継続的に活動している市民活動団体、または市内の企業や経済団体

※私的な営利・政治・宗教活動を目的にしていないこと



応募方法 まちづくり協働課市民協働グループにある協働事業提案書に必要事項を記入の上、ご応募ください。
※協働事業提案書は、市民協働センター「みらい」ホームページからもダウンロードできます。

亀山市 市民協働センターみらい

検索